

## 日本古生物学会の一般社団法人化について

日本古生物学会会員各位

日本古生物学会  
会長 北村晃寿

拝啓 初夏の候、会員の皆様には益々ご健勝のことと存じます。日頃から本学会の運営にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

このたび、評議員会での議論を踏まえて、2024 年度総会で、一般社団法人化を諮ることとなりました。これについては、2023 年度総会で一般社団法人への検討の開始を報告し、2024 年 2 月 1 日から 4 月 30 日に会員・化石友の会の会員に対して意見を募集するとともに、6 月 3・6 日にオンライン説明会を行いました。これらの意見聴取を踏まえ、2024 年 6 月 10 日の 2023・2024 年度第 3 回定例評議員会で、一般社団法人化を承認し、2024 年 6 月 21 日の総会に諮ることを決定しました。法人化は、会員・化石友の会の会員の皆様にも関わるので、総会の前に皆様に資料を提供いたします。

### ○日本古生物学会の一般社団法人化について

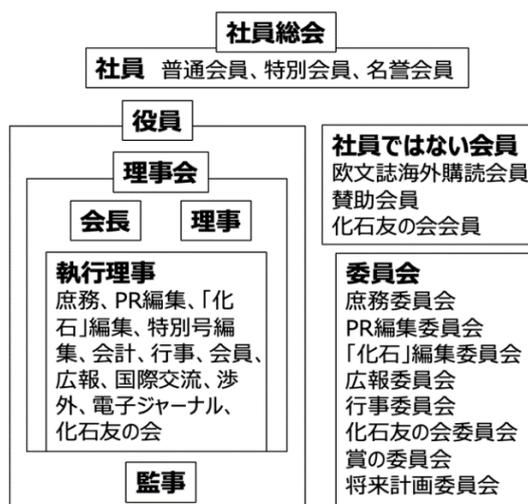
2021・2022 年度将来計画委員会財務・法人化分科会及び 2023 年度法人化検討委員会で、本会の法人化について慎重に議論してきました。法人化の意義、メリットとデメリット、他学会の動向、法人化にかかる経費など多面的に検討し、会員から意見を集約した上で、常務委員会、評議員会で検討し、2024 年度総会で、①本会の任意団体から一般社団法人への移行、②2026 年度総会における任意団体の日本古生物学会の解散、総会に付議することとなりました。その資料として、以下の 1) 法人化後の体制、2) 法人化のスケジュール、3) 法人化の手順・直接経費、4) 法人化による学会財政への影響、を提供します。

#### 1) 法人化後の体制

- ・日本古生物学会を一般社団法人とする。
- ・一般社団法人及び一般財団法人に関する法律における一般社団法人の「社員」とし、現学会の会員（普通会员、名誉会員）をあてる。現学会の総会を、上述の社員による社員総会とし、代議員制はとらない（第 1 図）。
- ・現学会の特別会員から選挙で選出される評議員を法人の「理事」とし、任期は現在と同じ 2 年間とする。
- ・法人の役員には理事と監事を置き、理事から代表理事（会長）を選出する。理事と監事は

社員総会の決議によって選任される。

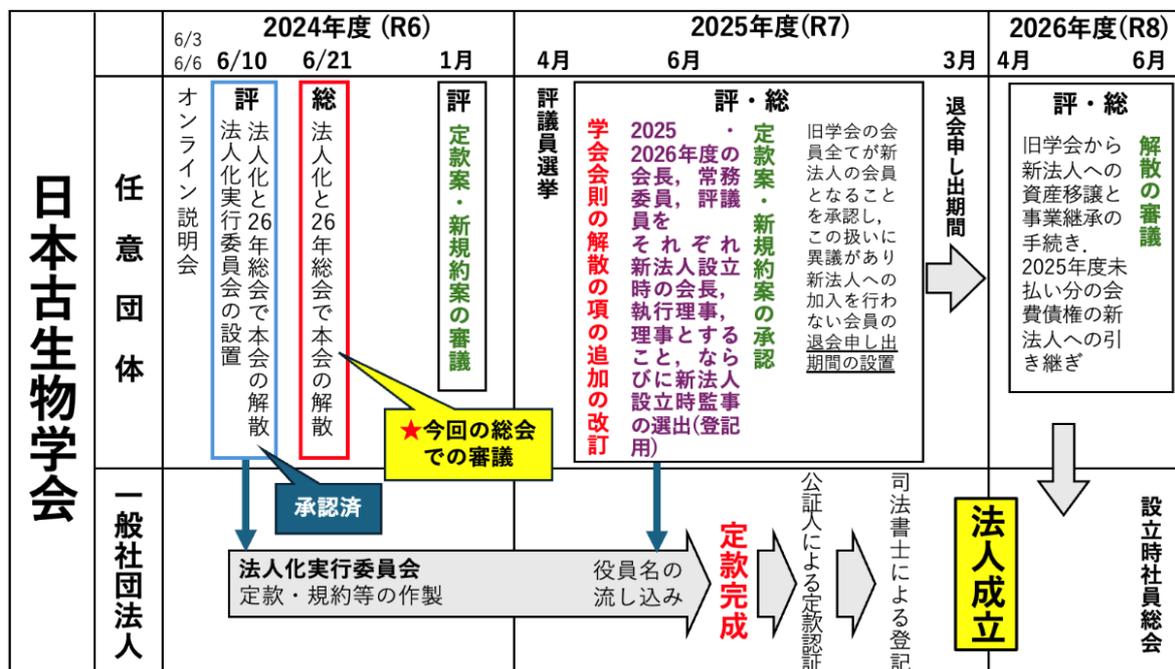
- ・現学会の常務委員会と同様の役割をもって学会を運営する「執行理事会」を設ける。
- ・事業年度は現在と同じで、4月1日から翌年3月31日とし、社員総会は6月頃に行う。
- ・「化石友の会」は一般社団法人日本古生物学会の組織とする。友の会会員は、現在と同額の年会費で、年会・例会や化石友の会のイベントに参加できる。



第1図 法人体制案

## 2) 法人化のスケジュール

法人移行までのスケジュールを第2図に示す。2025年度総会で定款と規約を承認し、2026年3月末頃に一般社団法人日本古生物学会の設立し、2026年度総会において任意団体日本古生物学会を解散、会員は法人に合流、資産は法人に譲渡する。



第2図 法人化のスケジュール ※日程は多少変更の可能性あり。

## 3) 法人化の手順・直接経費

### ①法人化実行委員会の設置

新法人の規則の作成を行うとともに、任意団体の日本古生物学会の解散と資産譲渡などに

関する規則の作成を行う。

委員長は会長とし、副委員長は2名とし、1名は会長の臨時代理、1名は会計担当常務委員とする。委員は、常務委員など学会運営の実務経験者等の10数名を会長が指名する。

## ②直接経費

新法人の定款の作成や法人登記などにかかる諸経費として約50万円を計上する。

## 4) 法人化による学会財政への影響

法人化により毎年約40万円の経費（法人税や税理士・司法書士への報酬、国際文献社への委託費）がかかるため、今後の学会財政への影響を検討した。

過去6年間（平成29年度から令和4年度）の単年度の収支については、平均約170万円の黒字であり、法人化によって大きく赤字に転じる懸念は少ない。令和7年からPaleontological Research (PR)をオープンアクセス化するためにBioOneからの購読料収入がなくなるが、PR冊子体の廃止により印刷費と会誌送料が削減されること、会議等のオンライン化によって委員の旅費が削減されること等を考慮して、令和6年度予算を参考に令和8年度の収支を予想し（下表）、赤字収支にならないことを確認した。

年度	収入	支出	収支	BioOne購読料がなくなる	法人経費の追加	大会収入の増加	大会支出の削減	会誌印刷費の削減	会誌送料の削減	その他経費削減※
R6 2024	15,188,370	15,150,000	38,370	3,631,370	0	1,500,000	1,200,000	5,000,000	700,000	1,900,000
R8 2026	12,557,000	12,200,000	<b>357,000</b>	0	400,000	2,500,000	1,000,000	4,000,000	450,000	0

※学会賞関連、PRウェブページ構築、3D化石図鑑等の経費削減